



PTA 本部 活動の様子

ほとんどの役員が仕事を持っているので

「できる人ができることをやる」をモットーに

時間やスキルを持ち寄り、助け合いながら活動しています。

先生方からも、あまり活動が負担にならないようにと、いつもご配慮いただいています。

1

普段の活動は役員・各委員長・サークル代表が参加する LINE WORKS を使って、連絡・報告・相談というスタイルです。

2

学校との連絡は、LINE WORKS を利用。

学校に行く回数は多くなく、できるだけ学校公開や展覧会など行事にあわせて集まるように予定を組んでいます。

3

以前は印刷物が膨大な量で大変でしたが、スクールメールを活用し、PDF 配信にするなどペーパーレス化も進みました。

4

PTA 活動の報告や話し合いをする運営委員会（年 3 回実施）もスマホやパソコンで文書を閲覧し、質問や承認をする Web 開催にするなど（Google ドライブを利用）空いた時間で参加できるように工夫しています。

5

役職ごとに前年度役員から引き継ぎ、手引書を参照したり、前年度役員に質問したり。会長が PTA のすべてを指示・把握するということではなく、それぞれ担当の仕事を分担し遂行。チームとして動いています。

LINE や Google などのツールに強い人もいれば、苦手な人もいます。仕事状況や、子どもの体調などで、お手伝いや集まりをお休みさせてもらうことも。できる人で、「大丈夫ですよ」「私いけます！」と声を掛け合いながら、子どもたちのため、学校を手助けするひとつの柱として活動しています。

昨年度の互選会でも、全員が立候補によって役員が決まりました(2 年連続)。

PTA の活動自体が初めてのメンバーも多く、仕事と家庭と両立の上進めています。活動のスリム化により少しずつ負担が減っています。また、今年の PTA 会長は女性ですが、他校さんでは男性の会長もいるなど、男性の参加も増えています。

もちろん、手間がかかることや、少しばかり忙しい時期もありますが、学校が身近になりますし、子ども達の様子も良くわかります。

いろんな保護者の方と交流があるのは、その後の糧になります。

来年度の役員のご検討、ぜひお願いいたします！